

府民のみなさんの自主的な活動を応援します！

あなたの活動がメディアに載るかも？



お手伝いいたします！！

府庁 NPO パートナースシップセンターでは **NPO 等の地域で活動する非営利団体**が、課題解決に向けて取り組んでいる活動を、**府政記者室へプレスリリース***として配布するお手伝いをしています。



※ プレスリリースとは、自らの団体もつ「社会に知ってもらいたい情報」を報道機関等に取材記事として取り上げてもらえるよう、組織の公式情報として発表することです。

対象 地域で活動する非営利団体



ボランティアグループ、NPO 法人、自治会など、地域に暮らす皆さんが、自主的に暮らしやすく魅力的な地域にしようと、地域課題の解決に向けて、取り組みをされている団体です。法人格の有無は問いません。

持参するもの



プレスリリース本文（中面参照）とチラシ等の発行物を **31セット**ご持参ください。

- 📁 セットはプレスリリース本文とチラシ等の資料を、すべてホッチキスで束ねてください。
- 📁 資料一式は、記者に発表したい日の**前日 16 時まで**（ただし開庁日に限る）に、府庁 NPO パートナースシップセンターにお持ちください。（発表する当日は、受け付けできません。）
- 📁 直接府庁 NPO パートナースシップセンターまでご持参下さい。（原則、郵送は受け付けておりません。）

プレスリリースの内容について、事前の確認や相談も受けつけております。お気軽にご相談ください。

注意



政治・選挙・宗教・特定の思想の普及に関わるものや、営利を主たる目的とするものなど、内容によってはお断りする場合がありますので、**事前にお問い合わせください**。（府庁 NPO パートナースシップセンター 075-414-4883）

配付先(府政記者クラブ加盟・準加盟 16報道機関)



【新聞社】京都新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日本経済新聞、共同通信、時事通信、日刊工業新聞

【放送局】NHK、KBS 京都、毎日放送、朝日放送テレビ、関西テレビ、読売テレビ、テレビ大阪

(参考) *このプレスリリースはフィクションです。

PRESS RELEASE

報道機関各位



令和元年5月吉日
あさっての Kyoto づくり実行委員会
(事務局：NPO 法人まゆまる劇団)

6月1日(土)開催・当日取材依頼
「コスプレ竹林整備！」を実施

**京都初！コスプレで竹林整備！
竹林を舞台に伝統芸能も実施！！**

「あさっての Kyoto づくり実行委員会」はこの度、京都下の里山再生の推進を図るべく、「コスプレ竹林整備」を開催いたします。

実行委員会はこれまで、京都の未来を担う青少年、京都の伝承してきた伝統芸能、京都の美化活動団体、NPO、大学連合などと共に、それぞれの得意分野を活かし協力しながら交流フェスタを行ってきました。

当日は、伝統文化の一つである昔話をテーマにしたコスプレに扮した実行委員メンバーがゴミ拾いをを行います。京都で初めての試みですので、ぜひ取材下さい。

- 1 日 時 令和元年6月1日(土)
10時～16時
- 2 場 所 ○△植物園大芝生地
(地下鉄○△駅から徒歩3分)
- 3 参加費 無料(当日植物園入園料も無料)
- 4 内 容 (参加申込み不要)



地図



下見風景写真

(1) 体験ブース

- ・竹馬、竹トンボ、凧の体験、年代別けん玉対決

(2) 芝生地がいきなり劇場空間やダンス空間に！

- ・ **昔話フラッシュモブ**：開催時間 10時～、12時～、14時～、15時～ (各10分)
突然昔話が現実に！？大学生が中心となり、パフォーマンスを行います。
- ・ **フォークダンスといまどきダンス**：練習時間 13時～14時 本番 15時40分～15時50分
高齢者と子どもが、それぞれの得意なダンスを教え合います。

5 主 催 あさっての Kyoto づくり実行委員会
添付資料参照のこと

<問合せ先>

事務局：NPO 法人
担当者：府民 太郎 電話：075-414-×○△□
メール：info@mayumaru.kyo
営業時間 (9時～18時) 外は下記へご連絡ください。
090-8899-△△○○
URL：http://www.mayumayu.co.jp/asakyo_fes

府政記者の目に留まる為のポイント

- ・ニュース性がある（公共性、社会性が高い。社会でまだ知られていない）
- ・情報が分かりやすく簡潔で、明瞭に表記されている。
- ・文字のサイズ、写真、全体の色合いなど記者の目を引きやすい。
- ・A4用紙1枚に情報が集約され、記事にしやすい文言が記載されている。

書き方の注意点

1 配信年月日(記者に発表したい日)

京都府庁 NPO パートナーシップセンターへ持ち込む翌日以降の具体的な日(土日祝日を除く)を記入。
(例えば7月8日(月)に持ち込む場合は7月9日(火)を記入)
※リリース日に指定がなければ「吉日」でも可。

2 ロゴ等で団体を印象付ける

目立たせるためにロゴやマークなどを表記します。

3 配信する際の宛先

PRESS RELEASE、「報道機関各位」と表記します。

4 事業名・タイトル

シンプルなタイトルで、内容がイメージしやすいものが好まれます。プレスリリースの目的が「告知」なのか「取材依頼」なのかを明確に表記ください。

5 リード文(新聞の見出しのイメージ)

記事のあらましを50~100文字程度で表現した、本文へと誘導する文章です。内容を示す重要なキーワードを入れましょう。
(例)世界初、全国一(数字の根拠は重要です)

6 本文(内容)

できるだけ簡潔に、5W1Hで書きます。内容の説明については、受け取った記者が、記事にした際の具体的なイメージが描けるような文章にしましょう。取材依頼の場合は、当日のスケジュールなども入れましょう。

7 イベント告知時に必要な項目

- ★開催場所：わかりやすい地図を添付しましょう。
- ★参加方法：イベントに参加する方法や条件等をわかりやすく伝えましょう。
- ★参加費：必要な料金を正確に記載しましょう。
- ★写真：イメージしやすい写真等をつけましょう。
- ★主催：共催、協力がある場合は明記しましょう。

8 主催団体の概要

どんな団体なのかを明記します。記者さんが詳しい情報を知るため、ホームページのアドレスも示しましょう。別途、団体についての参考資料を付けても可。

9 問合せ先

記事内容に関する問合せの際に連絡が取れる手段を伝えましょう。電話対応時間などが限られている場合は、受付可能な時間帯も併記します。

! 京都府の事業との関係性を明記

京都府政に関する情報を集めることを目的とした記者クラブですので、プレスリリースする事業、団体さんが京都府と何らかの関係がある場合は明記しましょう。

(例) 地域交響プロジェクト交付金の支援事業、
〇〇委託事業

記事が掲載されたら、
パーセンまでご連絡ください



ヒント リリースするタイミング

リリースする時期、タイミングを考えましょう。大きな事件、事故、行事があると紙面がそちらに割かれて掲載される可能性が低くなります。また、掲載率を上げるためにもプレスリリースは、開催時期よりも2週間~1ヶ月前をめどに行いましょう。

チェック 準備できていますか？

- ★記者：プレスリリースからの反応は、主に2つあります。記載した問合せ先は、いつでも対応できるようにしておきましょう。連絡がつかないと、掲載のチャンスを逃す場合もあります。
- ★読者：問合せや参加予約受付が、スムーズに行えるような体制作りをしておきましょう。